

仕事と家庭の両立に関する職員アンケート 調査結果

実施期間

令和7年1月14日～1月31日

対象職員

知事部局、各公営企業、各行政委員会

※県警本部、教育庁は除く。

調査方法

ちば電子申請サービス

※育児等による休業中の職員も対象。

調査内容

- 1 属性に関する質問
- 2 ワーク・ライフ・バランスに関する質問
- 3 年次休暇の取得促進に関する質問
- 4 時間外勤務の縮減に関する質問
- 5 育児休業の取得促進に関する質問
- 6 介護の事情に関する質問
- 7 不妊治療に関する質問
- 8 「女性職員の活躍推進」に関する質問
- 9 庁内保育施設に関する質問
- 10 子どもとの触れ合いに関する質問
- 11 勤務間インターバルに関する質問
- 12 休暇の取得状況に関する質問
- 13 部分休業・育児短時間勤務・子育て部分休暇の取得に関する質問
- 14 全体を通じての質問

このアンケート調査結果では、第2期プラン（後期）策定時（令和元年度）に実施したアンケート調査の結果を「前回アンケート調査結果」として掲載しています。

【参考】 前回アンケート調査回答者数：3,027人

男女内訳：男性1,816人、女性1,211人

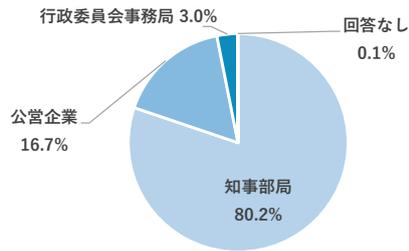
部局内訳：知事部局2,192人、公営企業683人、行政委員会事務局152人

令和7年3月
特定事業主行動計画推進委員会

仕事と家庭の両立に関する職員アンケート 結果

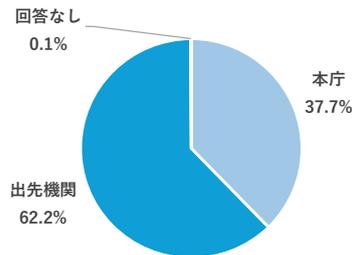
属性に関する質問

1 所属



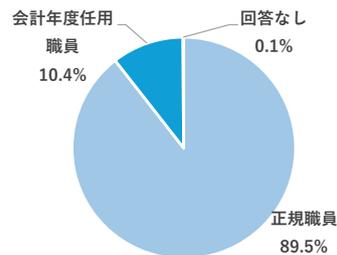
	回答数 (人)
知事部局	2,743
公営企業	571
行政委員会事務局	104
回答なし	2
合計	3,420

2 勤務地



	回答数 (人)
本庁	1,289
出先機関	2,129
回答なし	2
合計	3,420

3 勤務形態

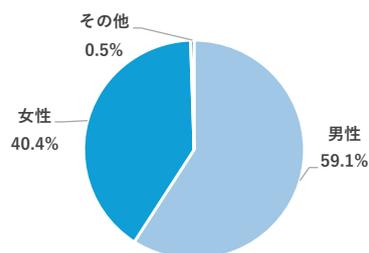


	回答数 (人)
正規職員	3,059
会計年度任用職員	357
回答なし	4
合計	3,420

※「正規職員」には

臨時的任用職員・育休任期付職員等も含む。

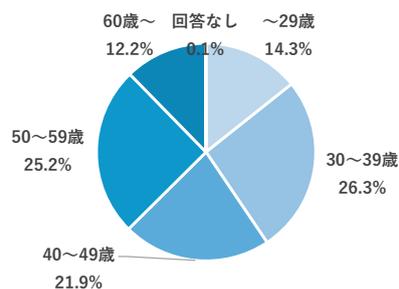
4 性別



	回答数 (人)
男性	2,021
女性	1,382
その他	17
合計	3,420

※集計の都合で回答不明の場合は「その他」に振り分け。

5 年齢 (アンケート回答時点)



	回答数 (人)
~29歳	488
30~39歳	900
40~49歳	750
50~59歳	863
60歳~	417
回答なし	2
合計	3,420

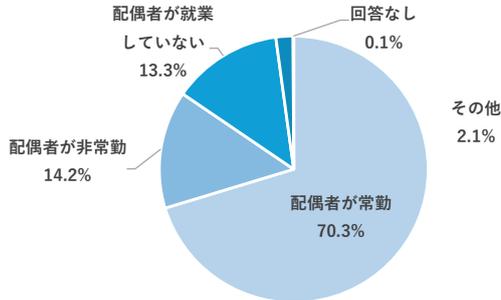
6 配偶者の有無



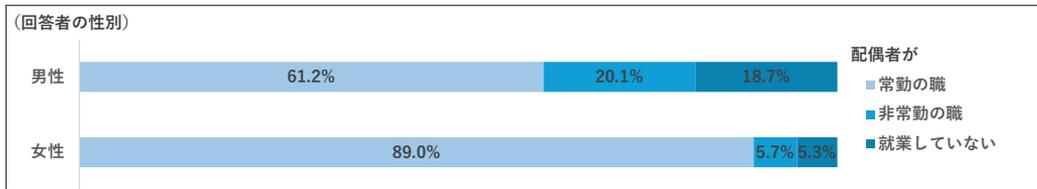
	回答数 (人)
配偶者がいる	2,318
配偶者がいない	1,079
回答なし	23
合計	3,420

7 配偶者の就業状況

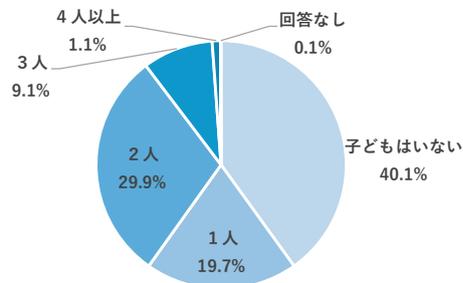
(回答対象：配偶者がいる職員)



	回答数 (人)
配偶者が常勤	1,630
配偶者が非常勤	330
配偶者が就業していない	308
その他	48
回答なし	2
回答対象者	2,318

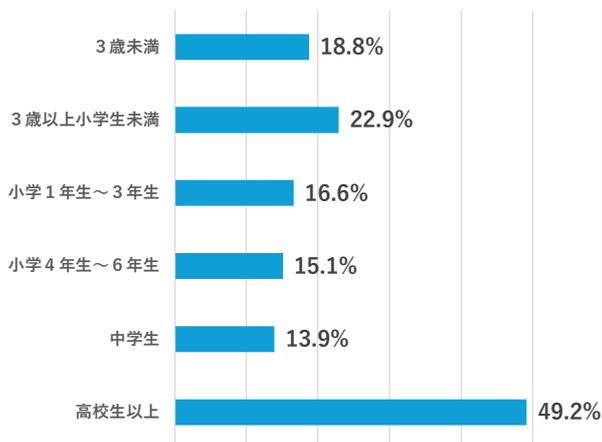


8 子どもの有無と人数



	回答数 (人)
子どもはいない	1,373
1人	675
2人	1,023
3人	311
4人以上	37
回答なし	1
合計	3,420

複数選択 9 子どもの年齢 (学年)

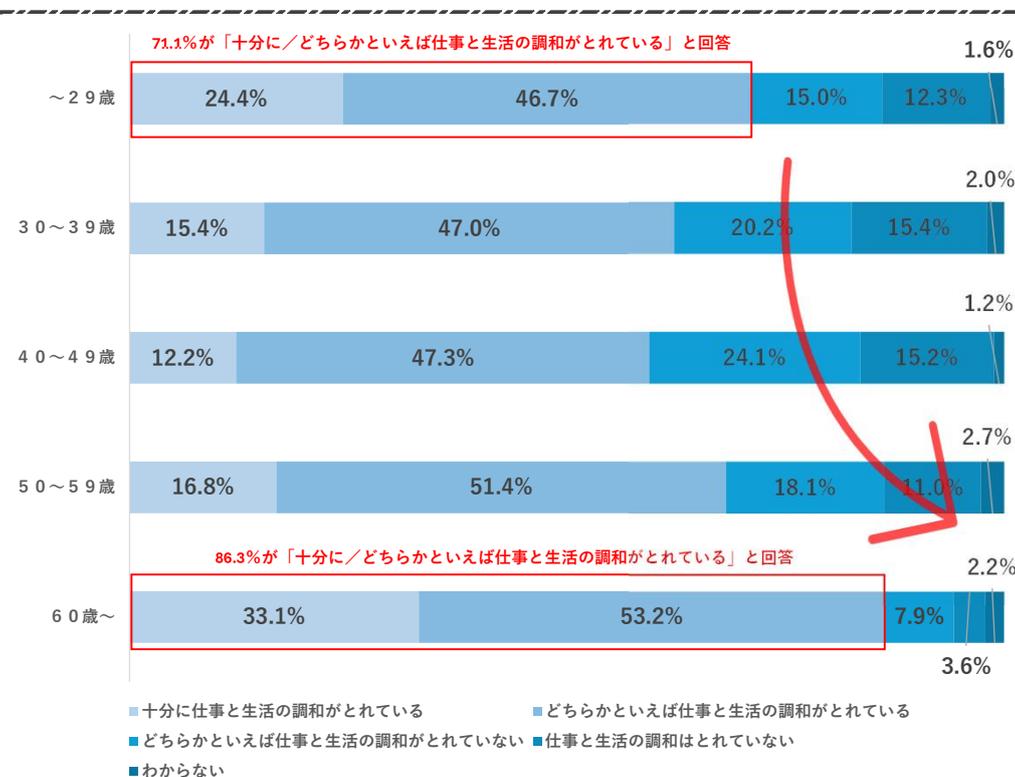
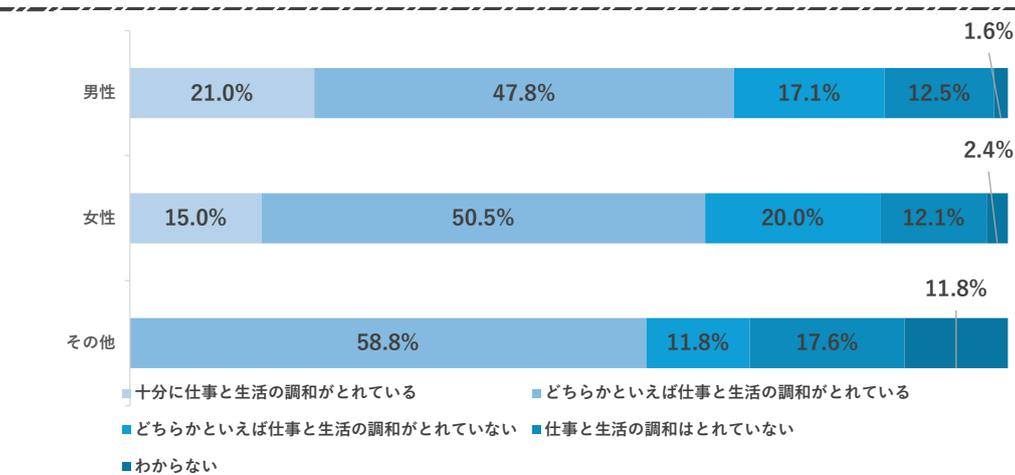
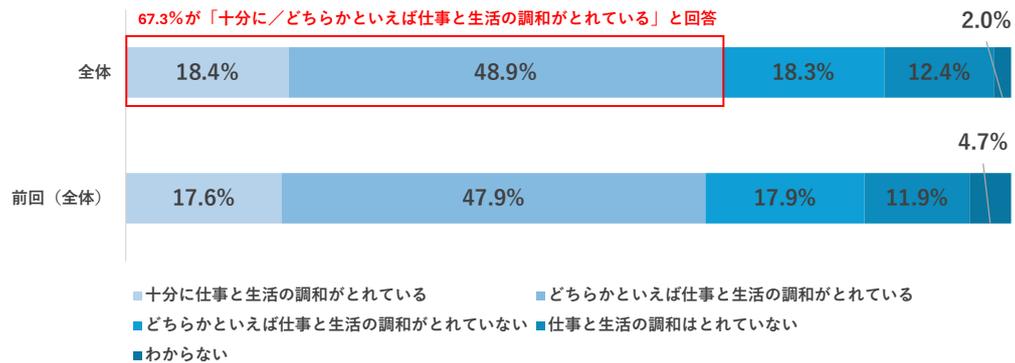


	回答数 (人)
3歳未満	384
3歳以上小学生未満	469
小学1年生～3年生	340
小学4年生～6年生	309
中学生	285
高校生以上	1,006
回答対象者	2,046

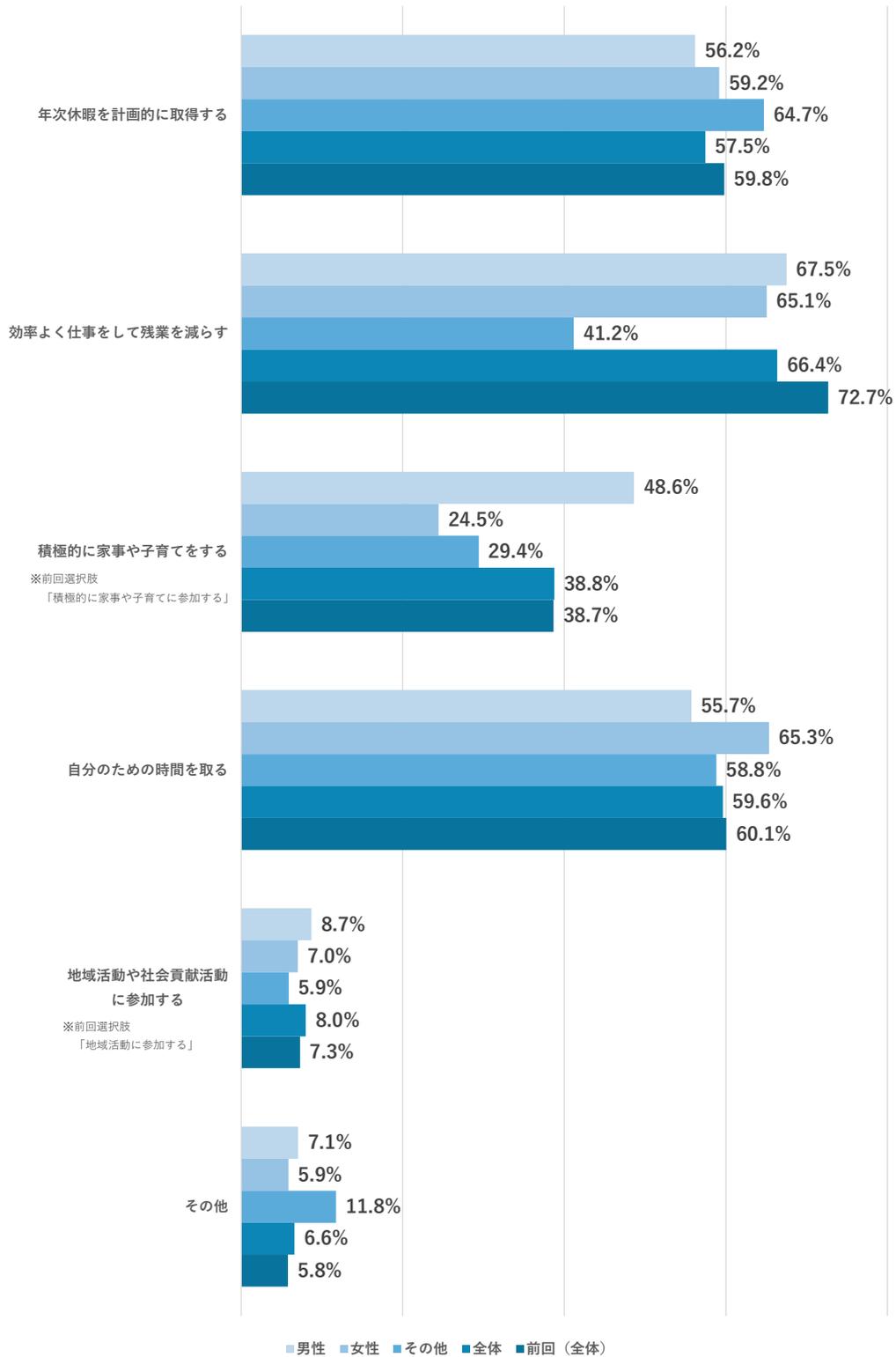
仕事と家庭の両立に関する職員アンケート 結果

ワーク・ライフ・バランスに関する質問

1 あなたの生活では、仕事と生活の調和は、どの程度実現されていますか。



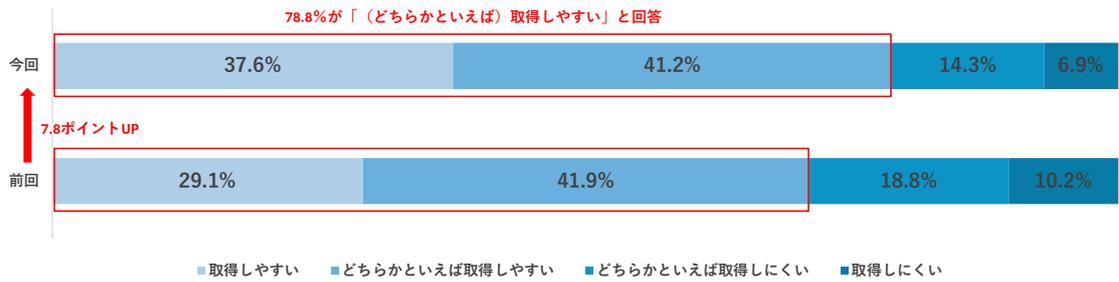
複数選択 2 仕事と生活の調和の実現のために、大切だと思うこと（あなたが心がけていること）は何ですか。



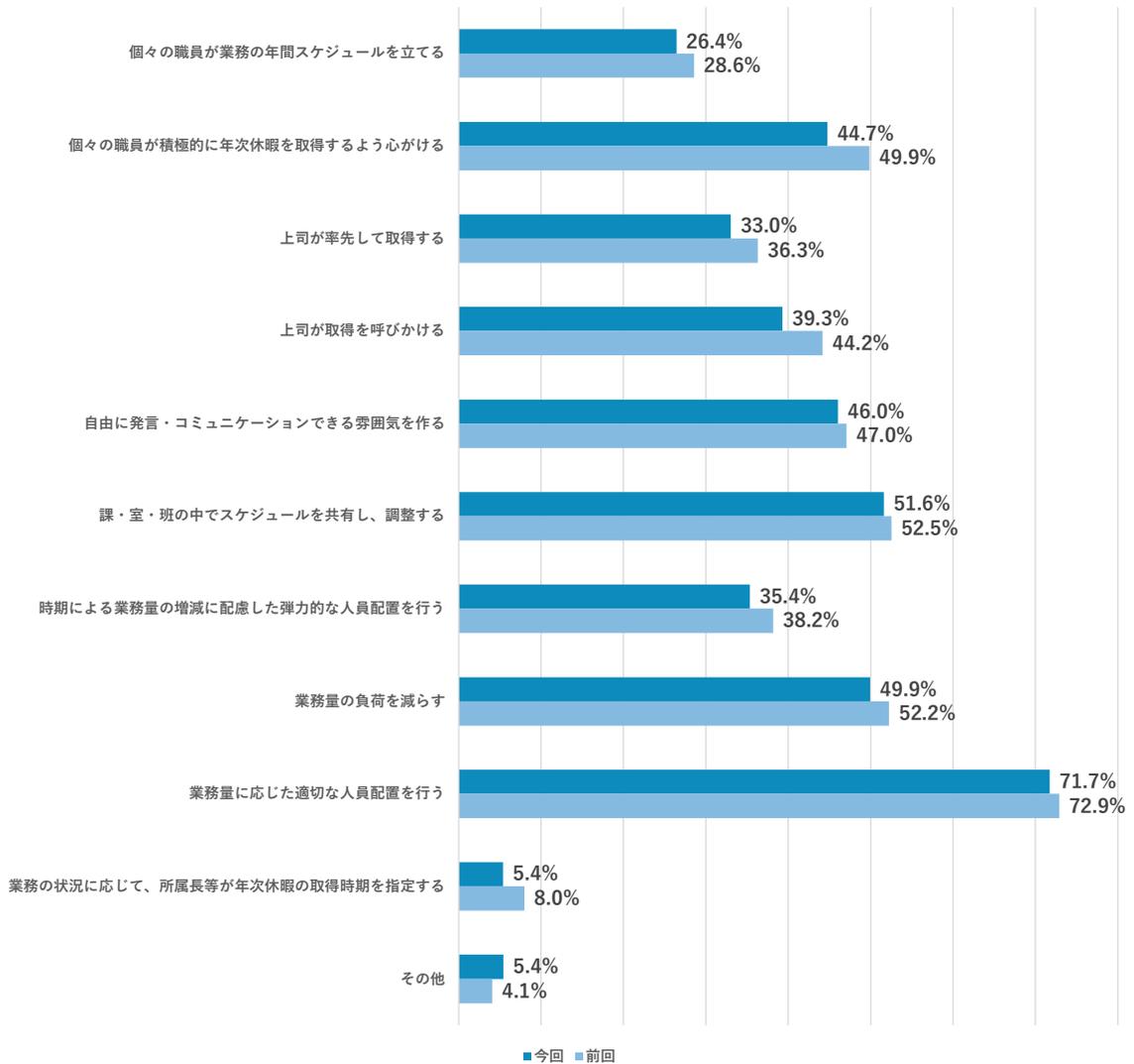
仕事と家庭の両立に関する職員アンケート 結果

年次休暇の取得促進に関する質問

1 あなたの職場は、年次休暇を取得しやすい環境ですか。



複数選択 2 年次休暇を取得しやすくするには、どのようなことが重要だと思いますか。

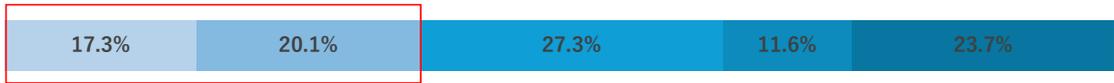


仕事と家庭の両立に関する職員アンケート 結果

時間外勤務の縮減に関する質問

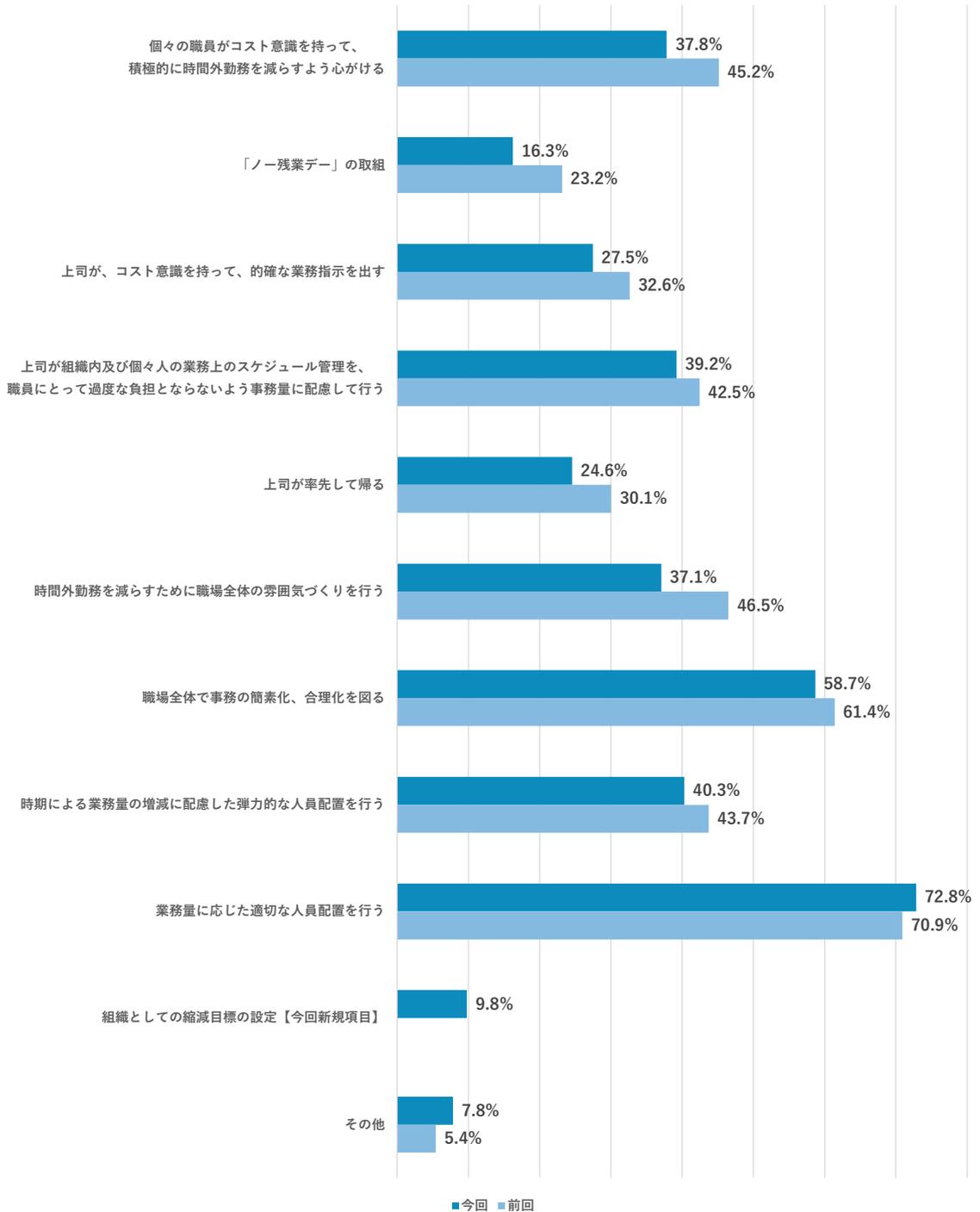
1 あなたにとって、現在の職場での時間外勤務は多いと思いますか。

37.4%が「(どちらかといえば)多い」と回答



■多い ■どちらかといえば多い ■ちょうどよい ■どちらかといえば少ない ■少ない

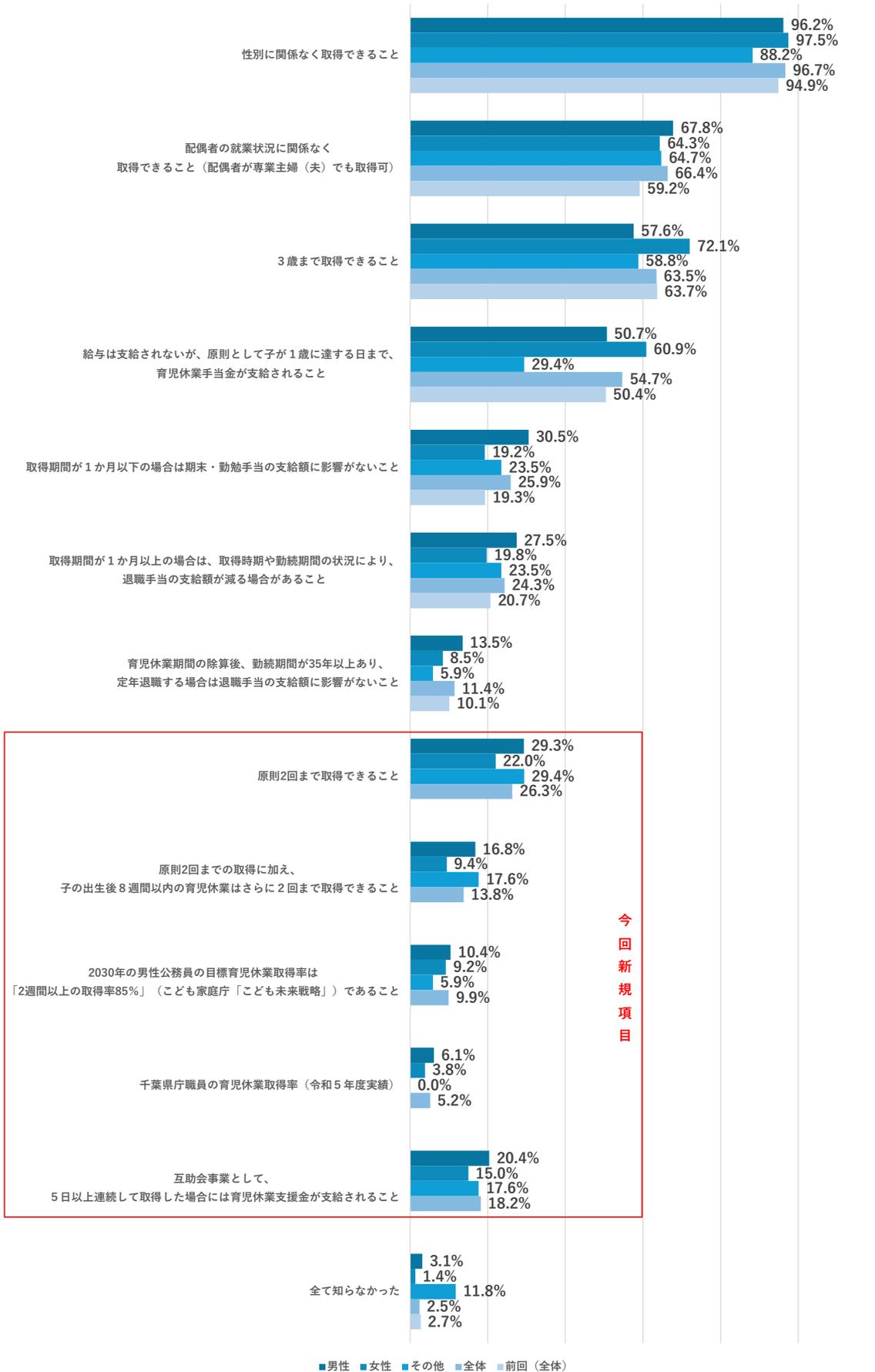
複数選択 2 時間外勤務を縮減するためには、どのようなことが重要だと思いますか。



仕事と家庭の両立に関する職員アンケート 結果

育児休業の取得促進に関する質問

複数選択 1 育児休業制度について、知っていることを教えてください。



2 育児休業を取得したことがありますか。

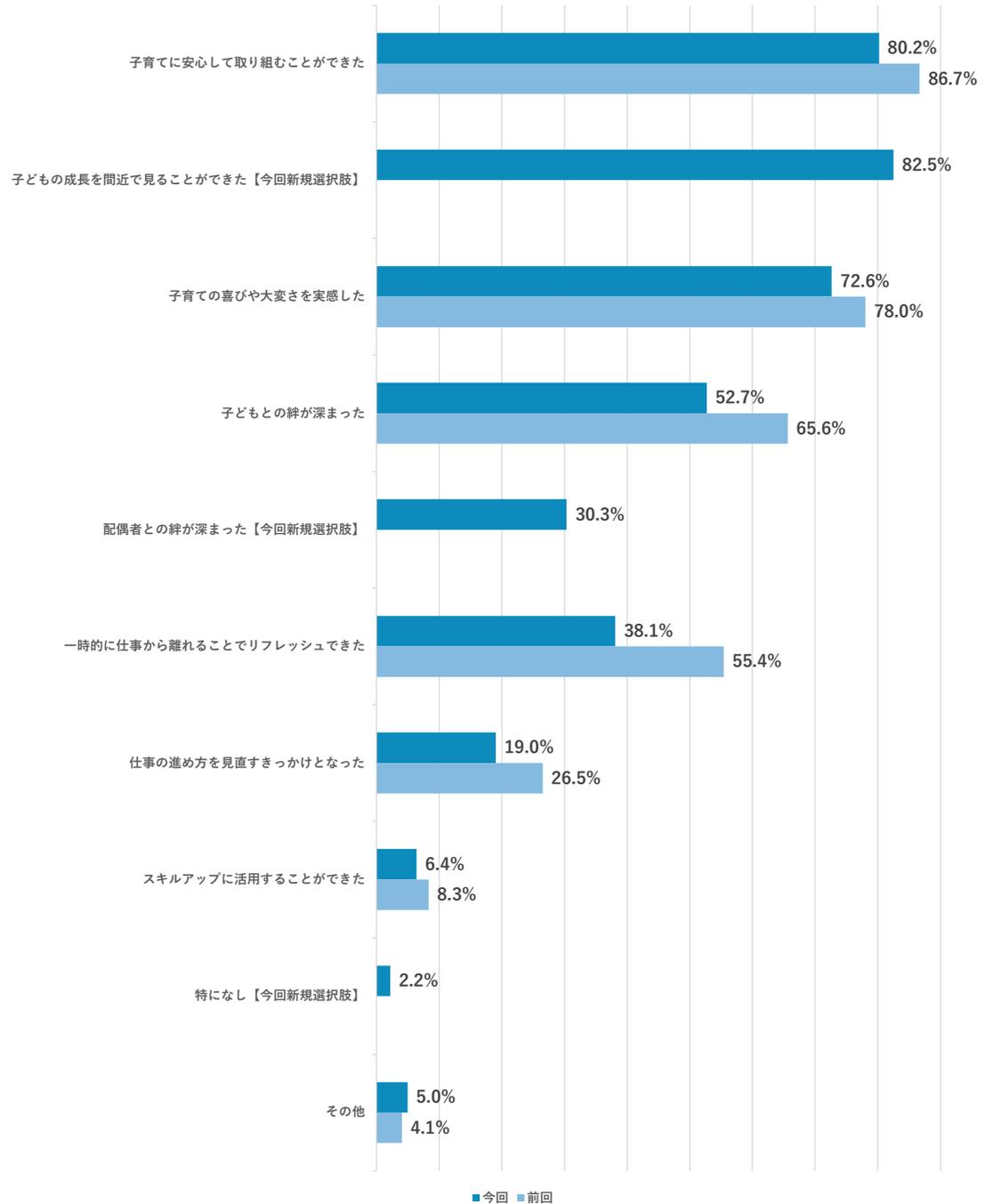
(回答対象：子どものいる職員)

(単位：人)

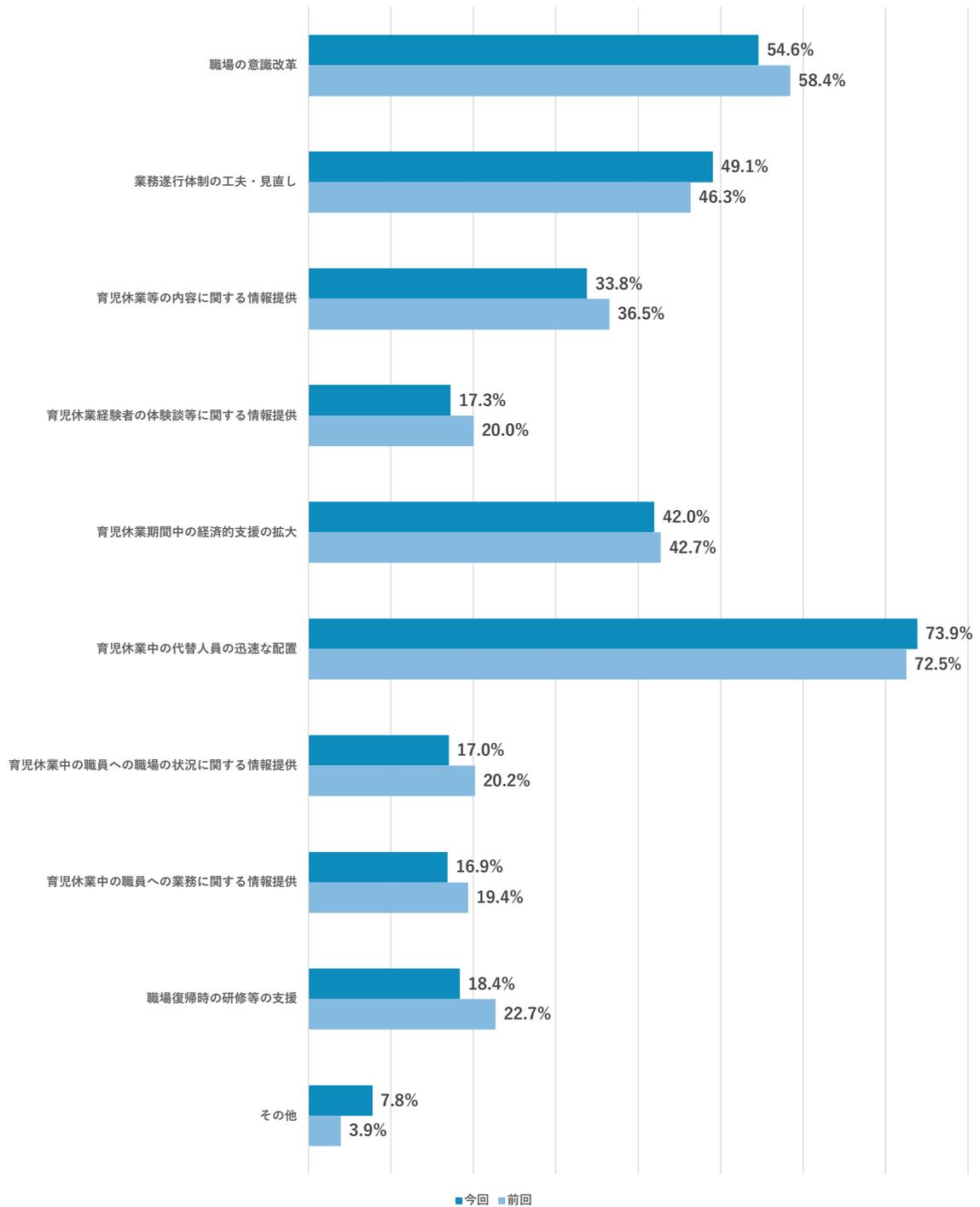


複数選択 3 育児休業を取得して、良かったことは何ですか。

(回答対象：育児休業を取得したことがある職員)

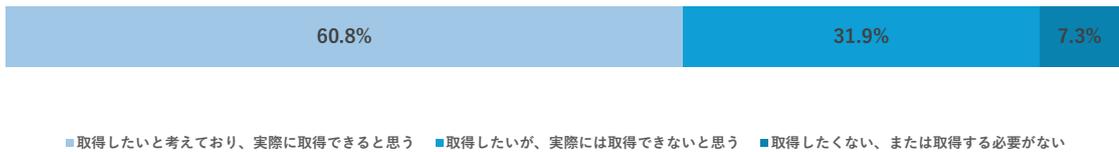


複数選択 4 育児休業の取得を促進するためには、どのようなことが必要だと思いますか。



5 あなたに配偶者がいて、その配偶者が出産するとしたら、育児休業を取得したいと思いますか。

(回答対象：男性職員)



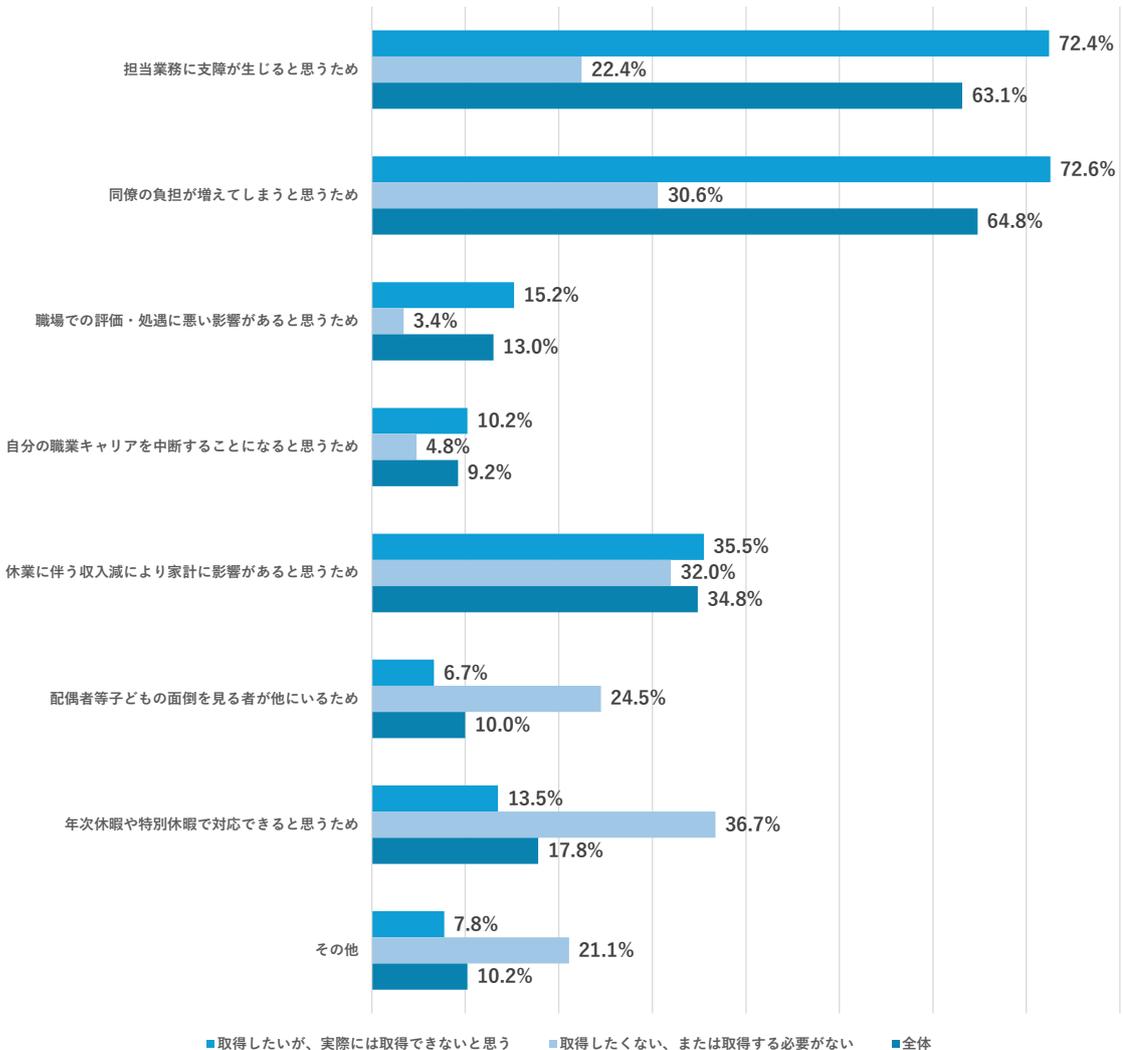
6 配偶者が出産するとしたら、育児休業をどの程度の期間取得したいと思いますか。

(回答対象：男性職員で、「取得したいと考えており、実際に取得できると思う」を回答した職員)



複数選択 7 その理由を教えてください。

(回答対象：男性職員で、「取得したいが、実際には取得できないと思う」または「取得したくない、または取得する必要がない」を選択した職員)



8 あなたが出産したら、配偶者に育児休業をどの程度の期間取得してほしいと思いますか。

(回答対象：女性職員)



■取得してほしいと考えており、実際に取得できると思う ■取得してほしいが、実際には取得できないと思う
■取得してほしくない、または取得してもらう必要がない

9 あなたが出産したら、配偶者に育児休業をどの程度の期間取得してほしいと思いますか。

(回答対象：女性職員で、「取得してほしいと考えており、実際に取得できると思う」を回答した職員)

配偶者の育児休業取得を希望する職員のうち、2週間以上の取得を希望する職員は91.9%

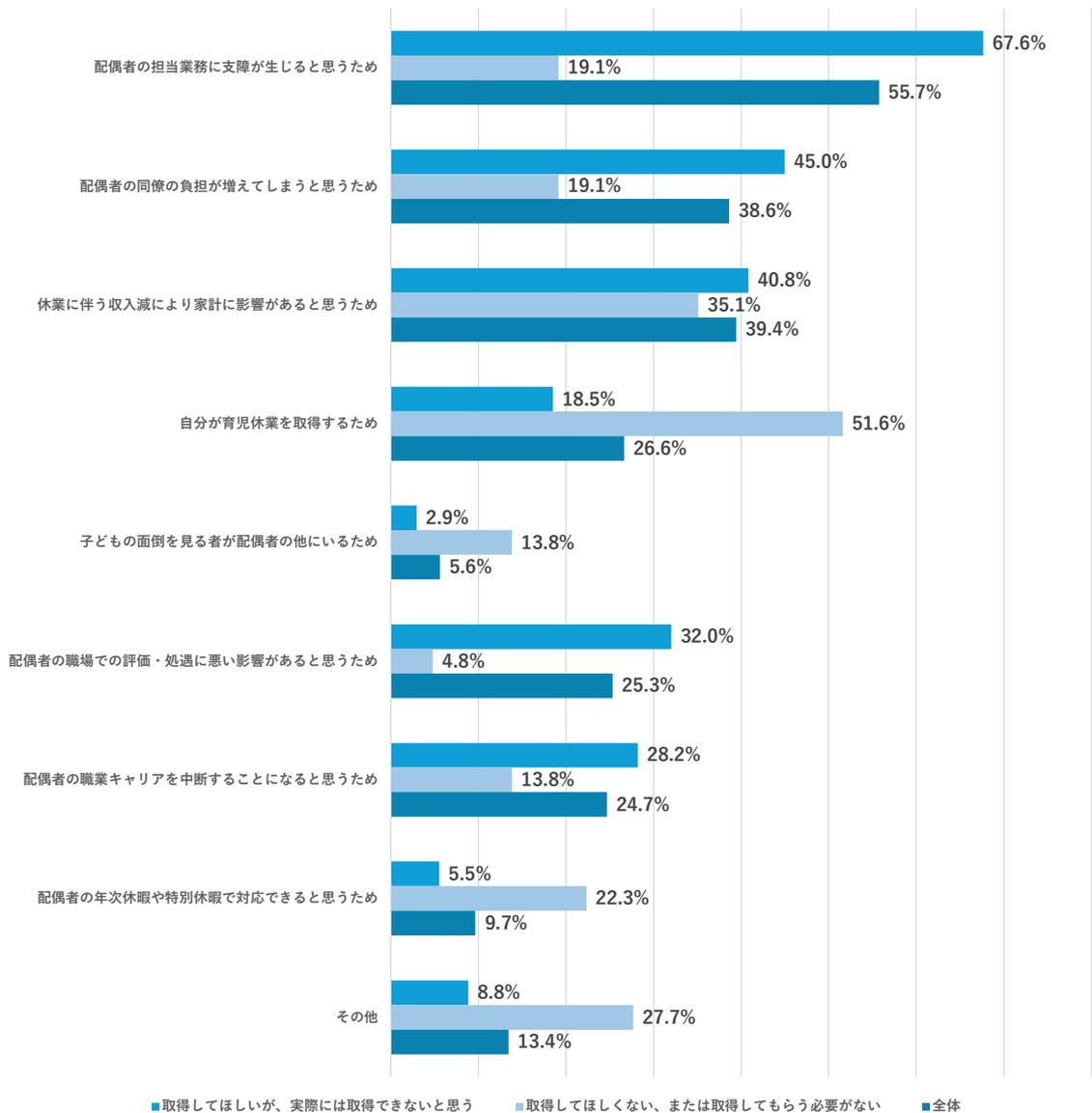


■ 1週間未満 ■ 1週間以上2週間未満 ■ 2週間以上1か月未満 ■ 1か月以上3か月未満 ■ 3か月以上1年未満 ■ 1年以上

複数選択 7 その理由を教えてください。

(回答対象：女性職員で、

「取得してほしいが、実際には取得できないと思う」または「取得してほしくない、または取得してもらう必要がない」を選択した職員)



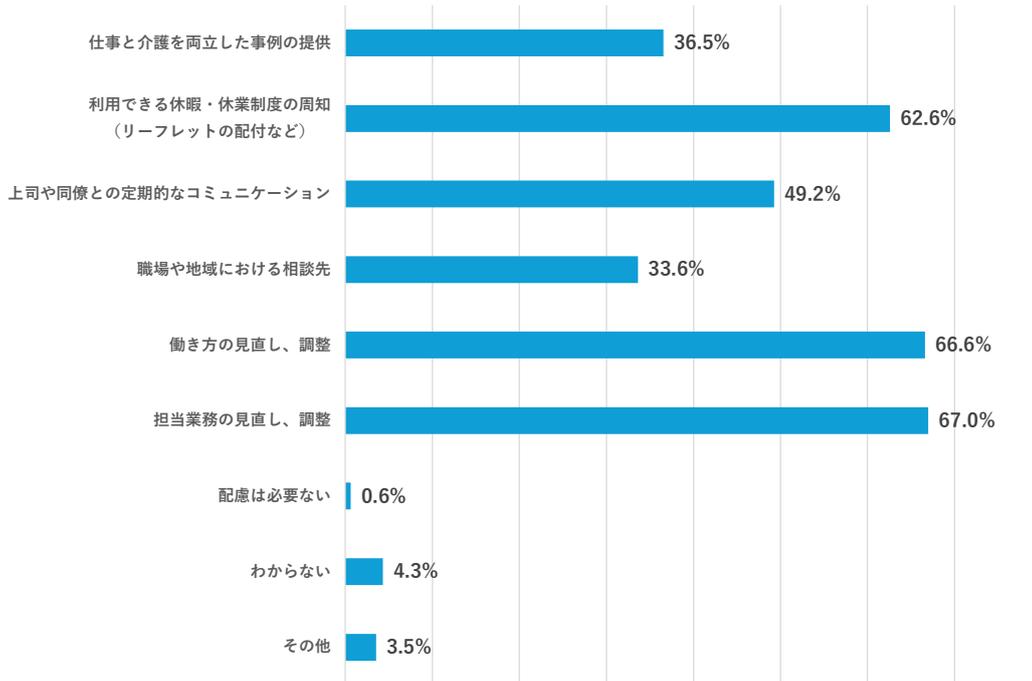
仕事と家庭の両立に関する職員アンケート 結果

介護の事情に関する質問

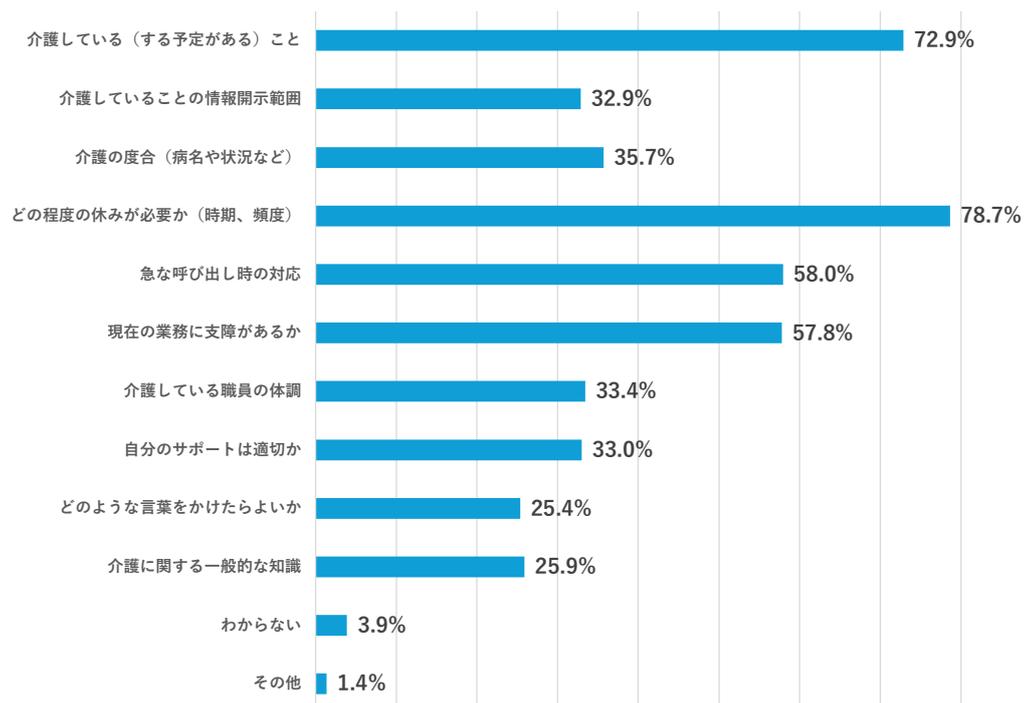
1 現在の介護の状況を教えてください。



複数選択 2 仕事と介護を両立するためには、どのような配慮があるとよいと思いますか。



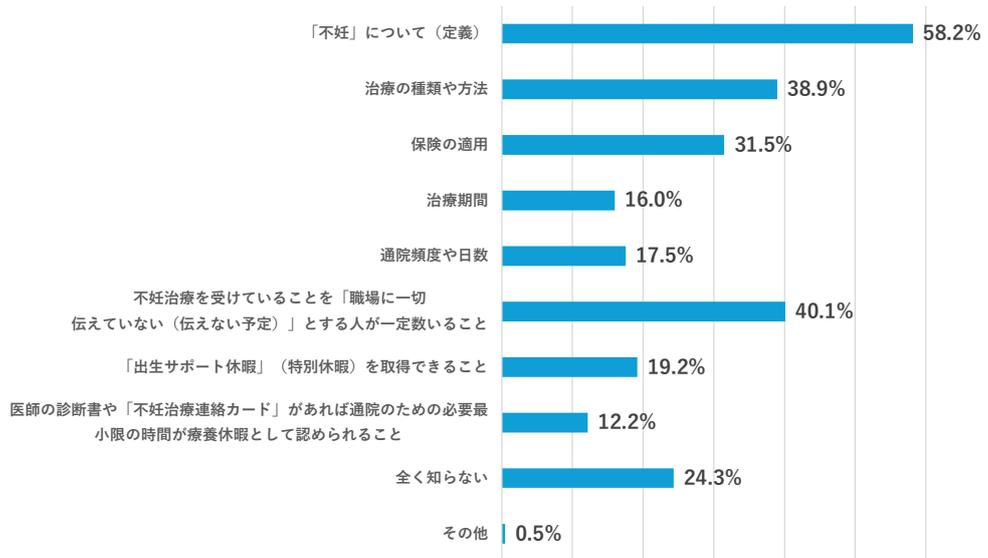
複数選択 3 仕事と介護を両立している職員と一緒に働く際、どのような情報があると配慮しやすいと思いますか。



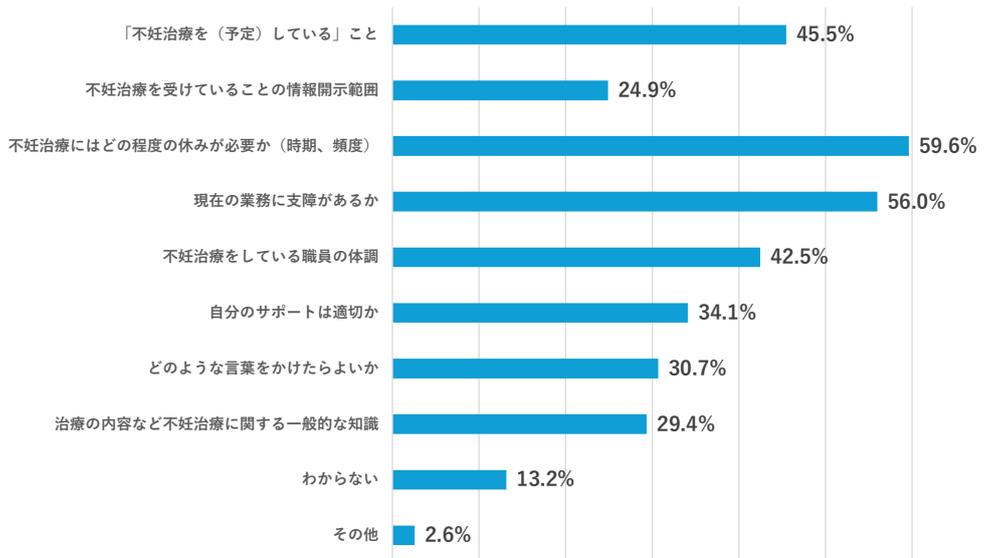
仕事と家庭の両立に関する職員アンケート 結果

不妊治療に関する質問

複数選択 1 不妊治療について、知っていることを教えてください。

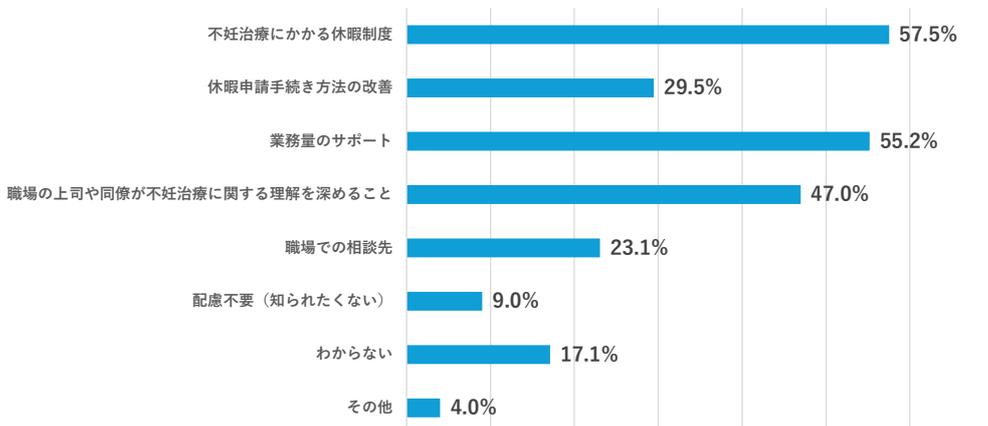


複数選択 2 不妊治療をしている職員と一緒に働く際、どのような情報があると配慮しやすいと思いますか。



複数選択 3 仕事と不妊治療を両立するためには、どのような配慮があるとよいと思いますか。

（回答対象：不妊治療を行ったことがある、検討したことがある、または予定している職員（任意回答））



仕事と家庭の両立に関する職員アンケート 結果

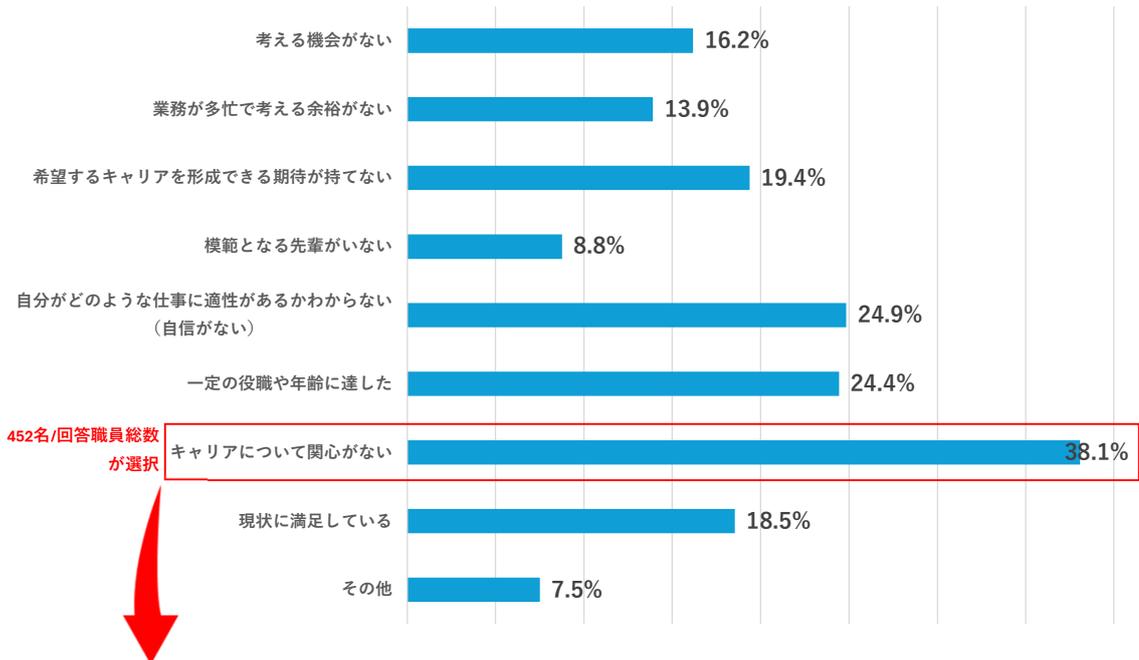
「女性職員の活躍推進」に関する質問

1 自分の将来像やキャリア形成について意識していますか。

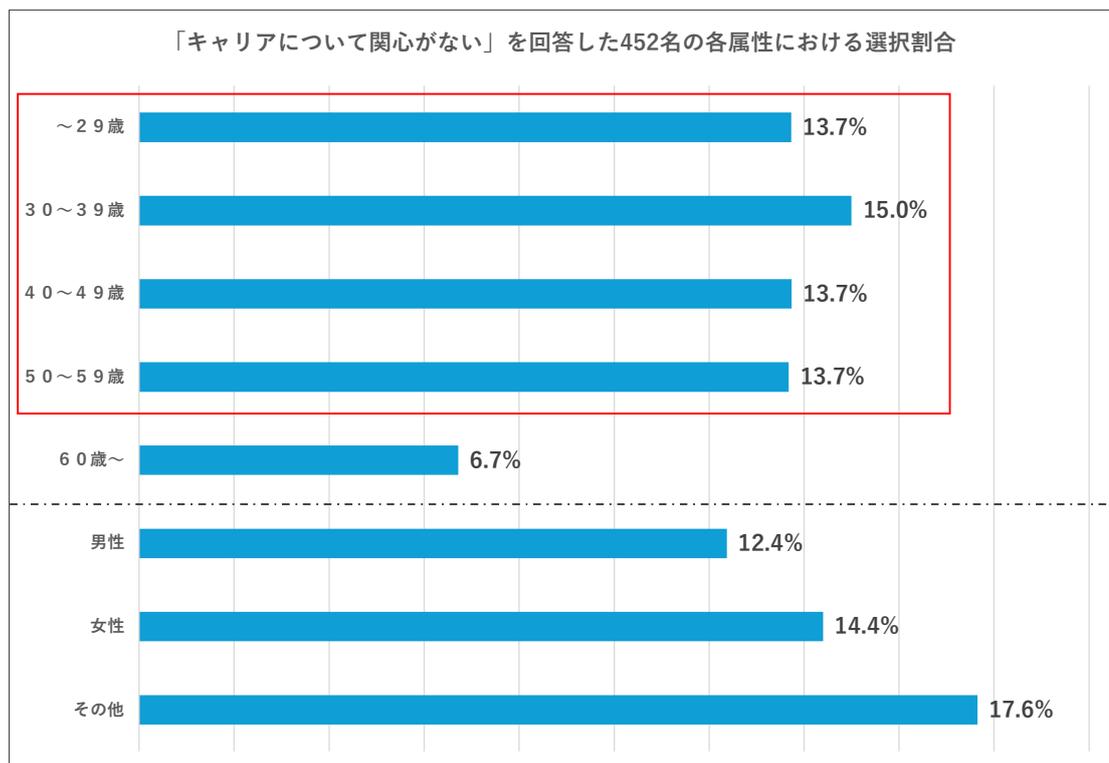


複数選択 2 その理由を教えてください。

(回答対象：「意識していない」を回答した職員)



452名/回答職員総数が選択

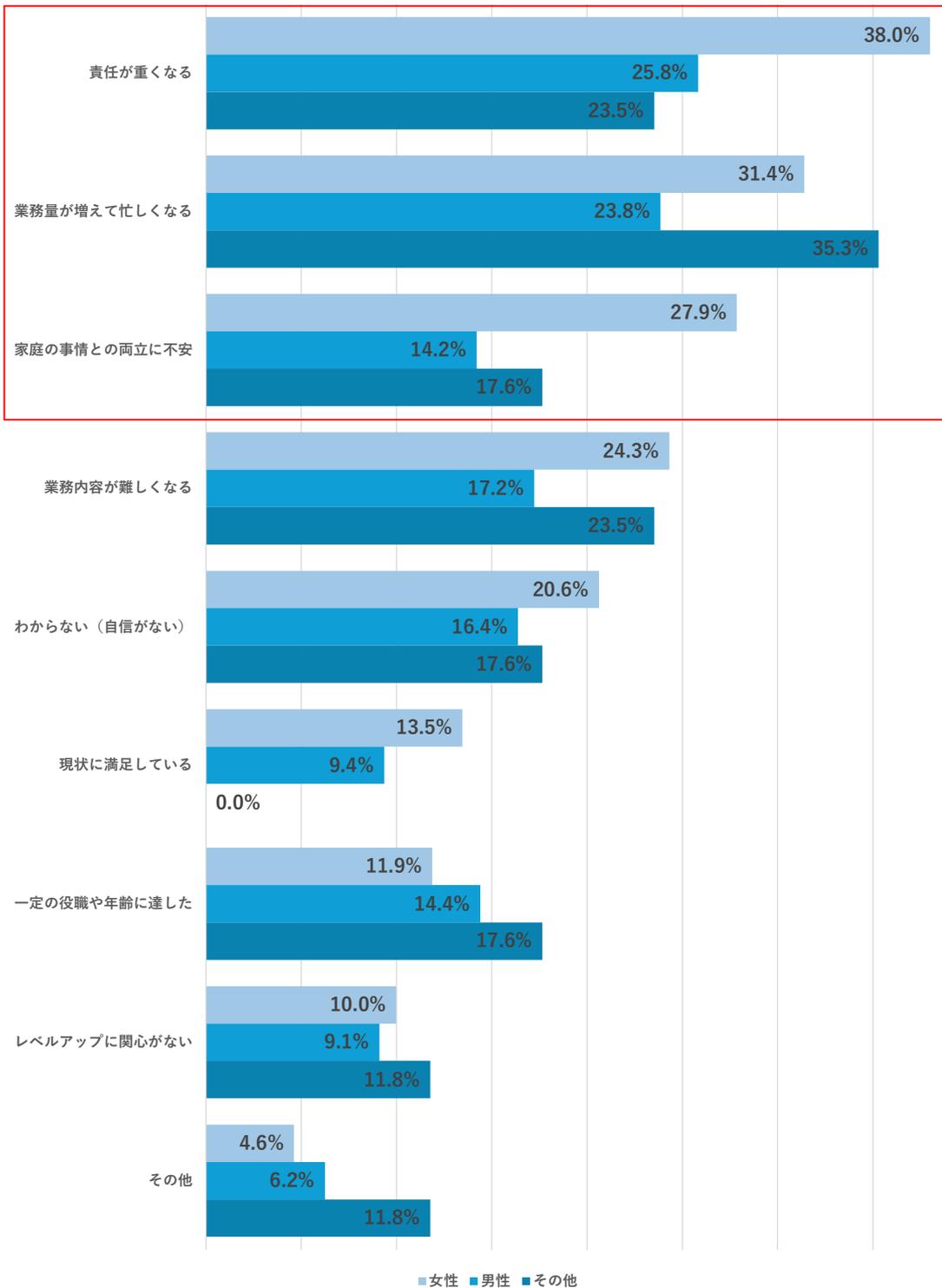


3 現在よりキャリアアップしたいと思いますか。

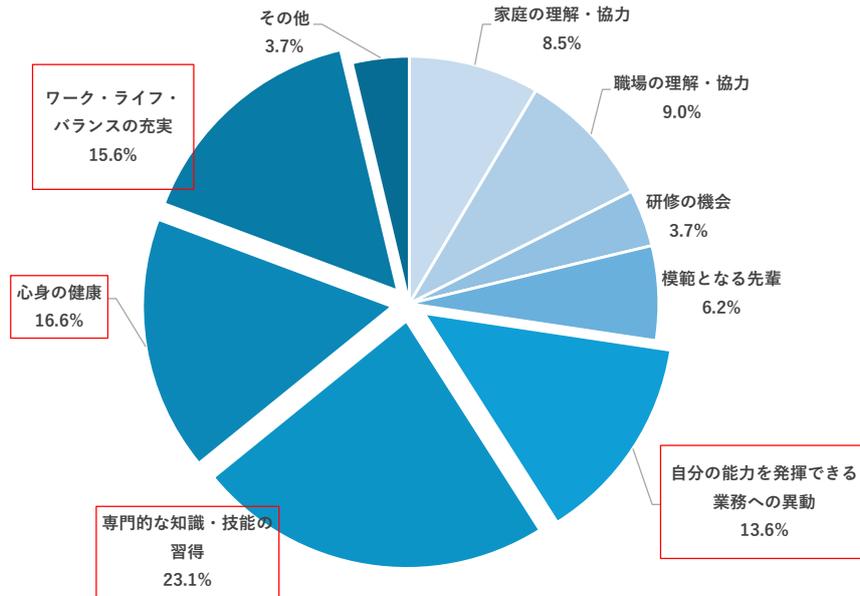


複数選択 4 その理由を教えてください。

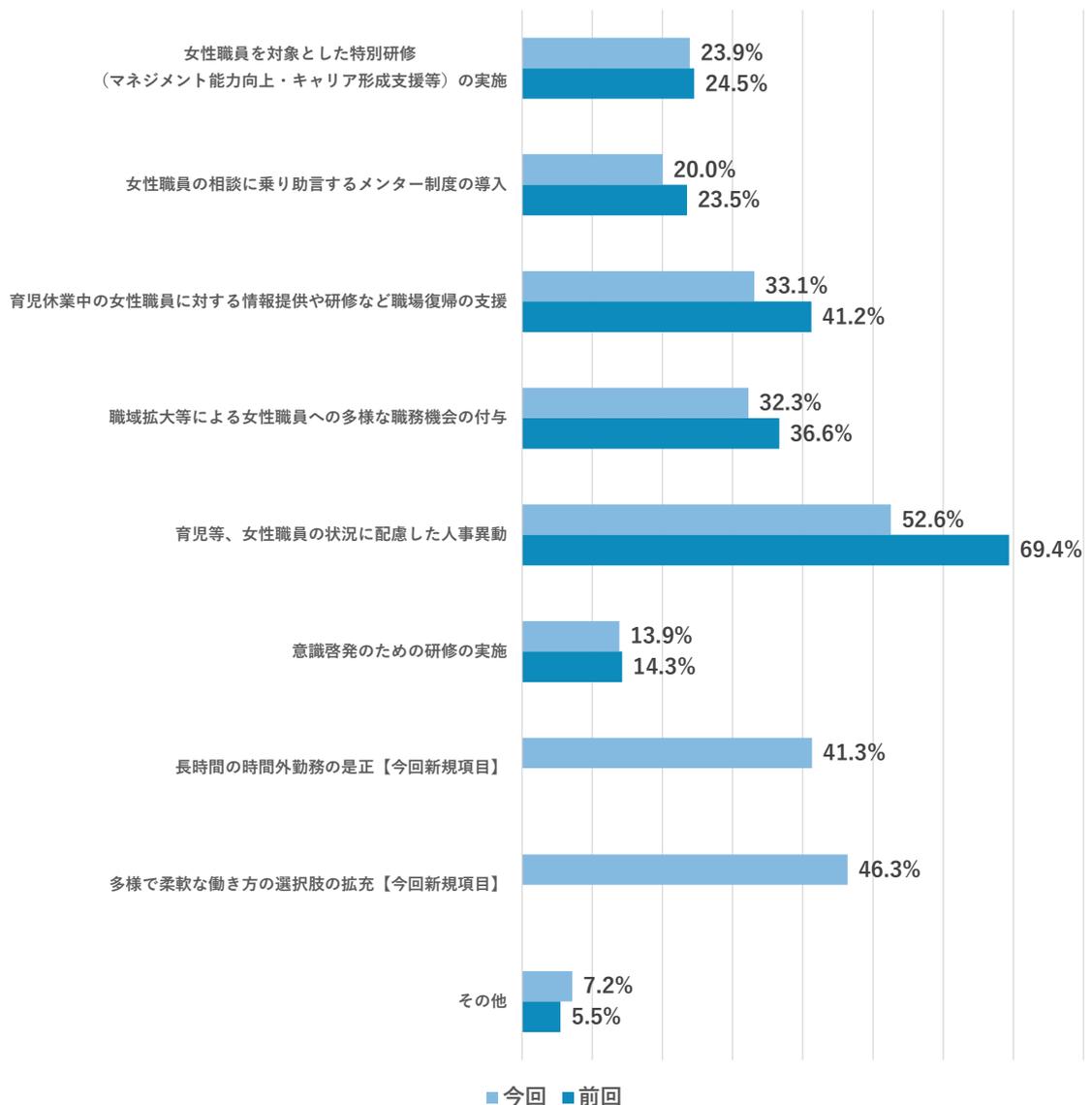
(回答対象: 「したいと思わない」「わからない」を回答した職員)



5 自分がキャリアアップしていくためには、何が必要だと思いますか。



複数選択 6 「女性職員の活躍推進」に向けて、どのような取組みが重要だと思いますか。

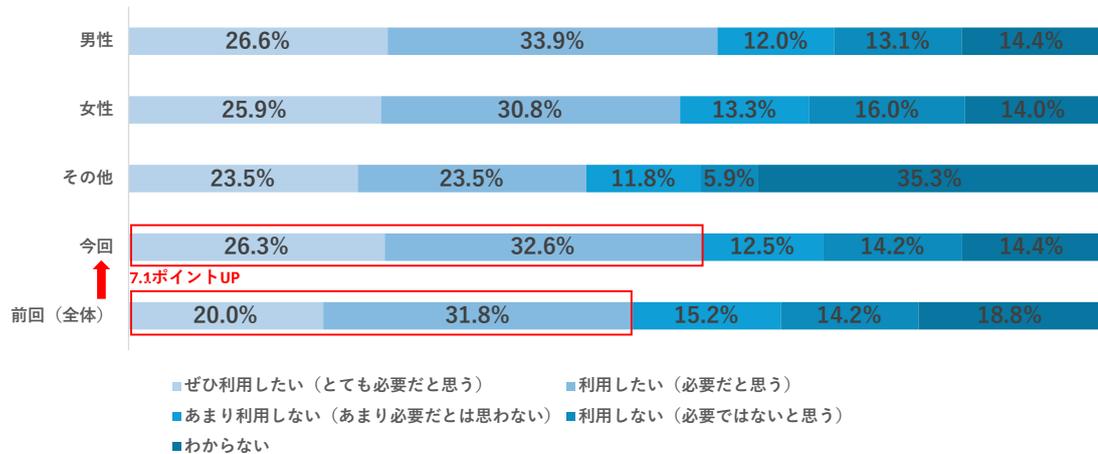


仕事と家庭の両立に関する職員アンケート 結果

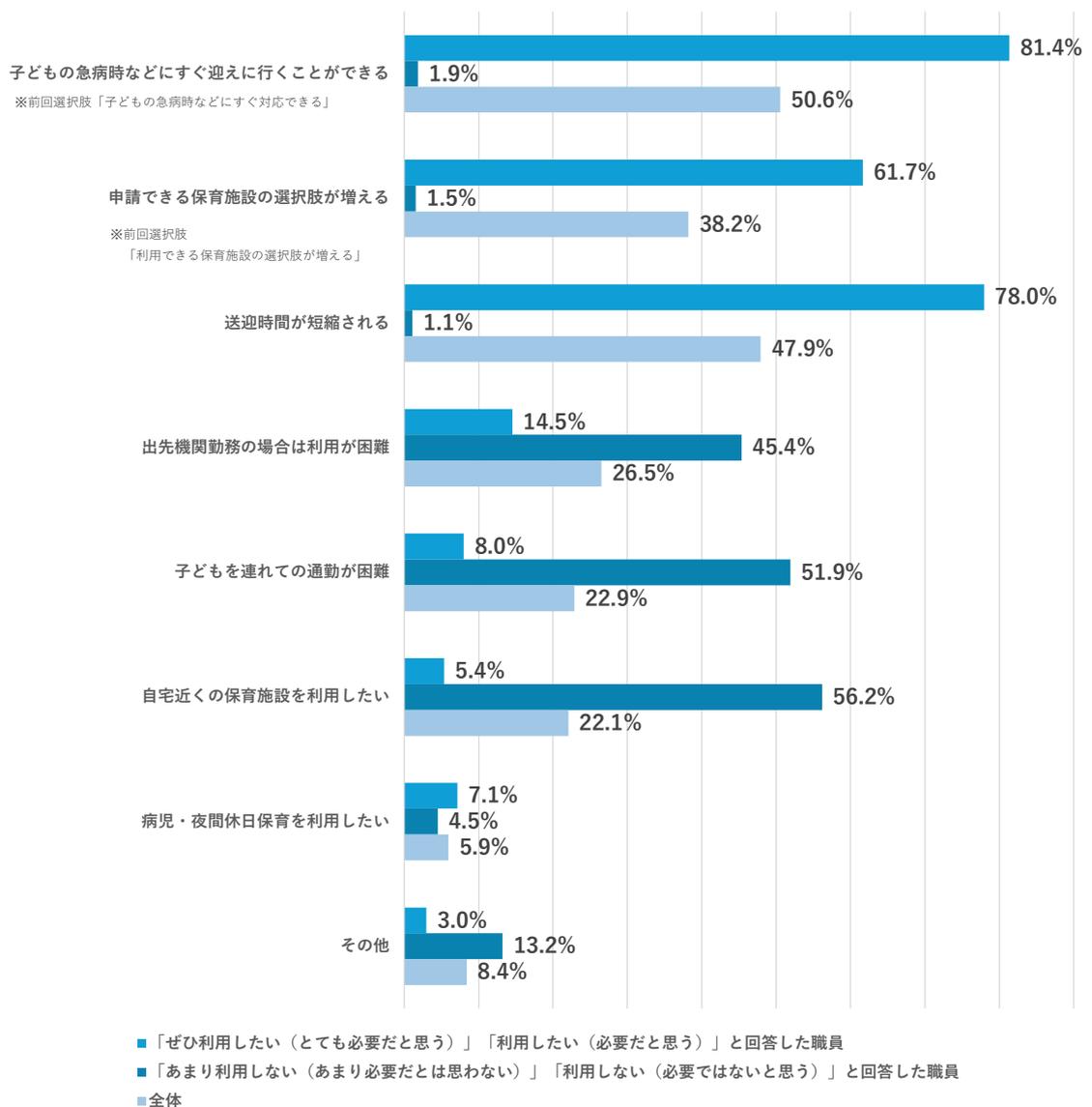
庁内保育施設に関する質問

1 県庁内に職員向けの保育施設が設置された場合、あなたは利用すると思いますか。（または必要だと思いますか。）

※「保育施設」は、「企業内保育所」（日常的に通う保育所）を想定。



複数選択 2 その理由を教えてください。

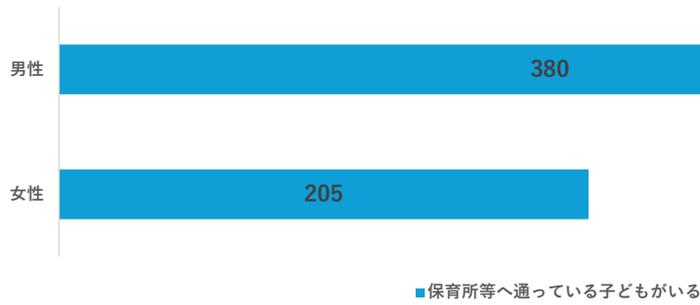


仕事と家庭の両立に関する職員アンケート 結果

子どもとの触れ合いに関する質問

1 現在、保育所等へ通っている子どもがいますか。

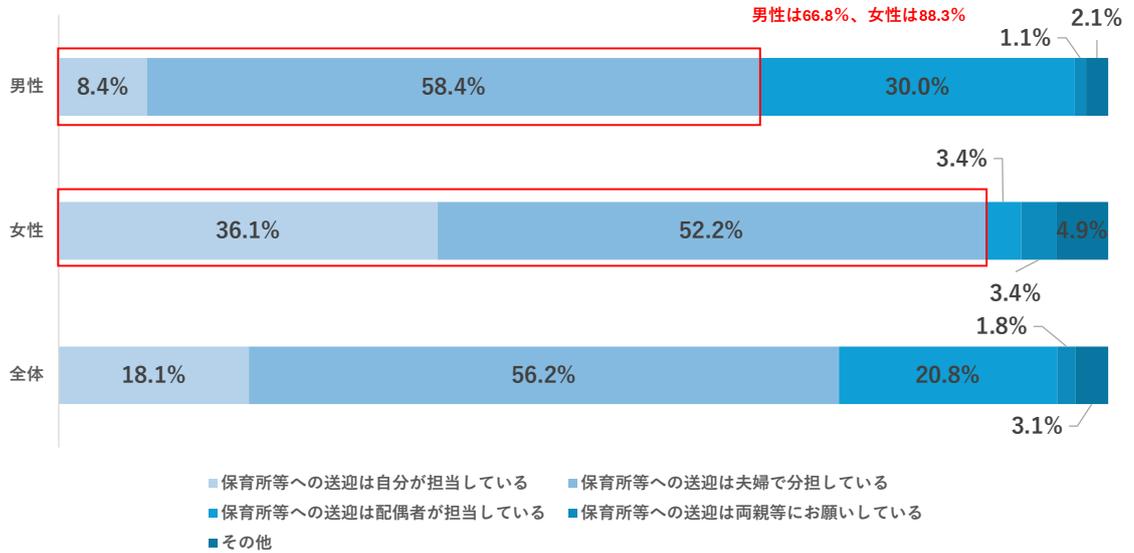
(単位：人)



2 保育所等への送迎はどのように分担していますか。

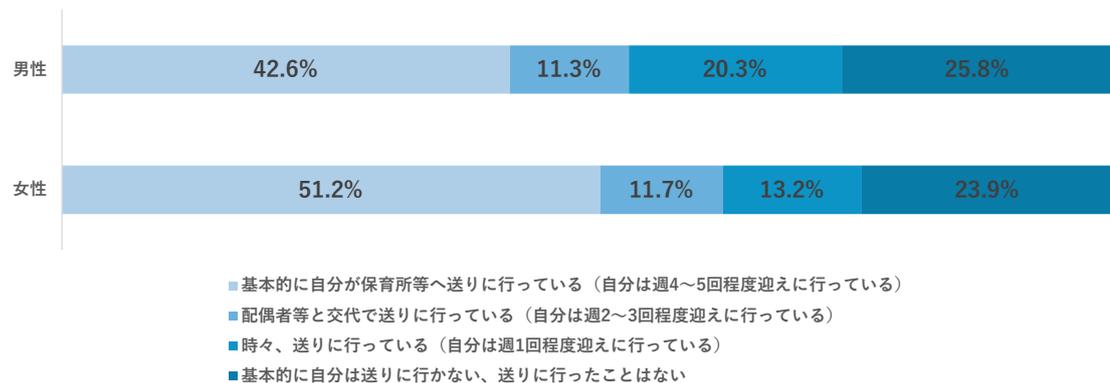
(回答対象：保育所等へ通っている子どもがいる職員)

保育所等への送迎を「自分が担当」
もしくは「夫婦で分担」を選択した割合は
男性は66.8%、女性は88.3%



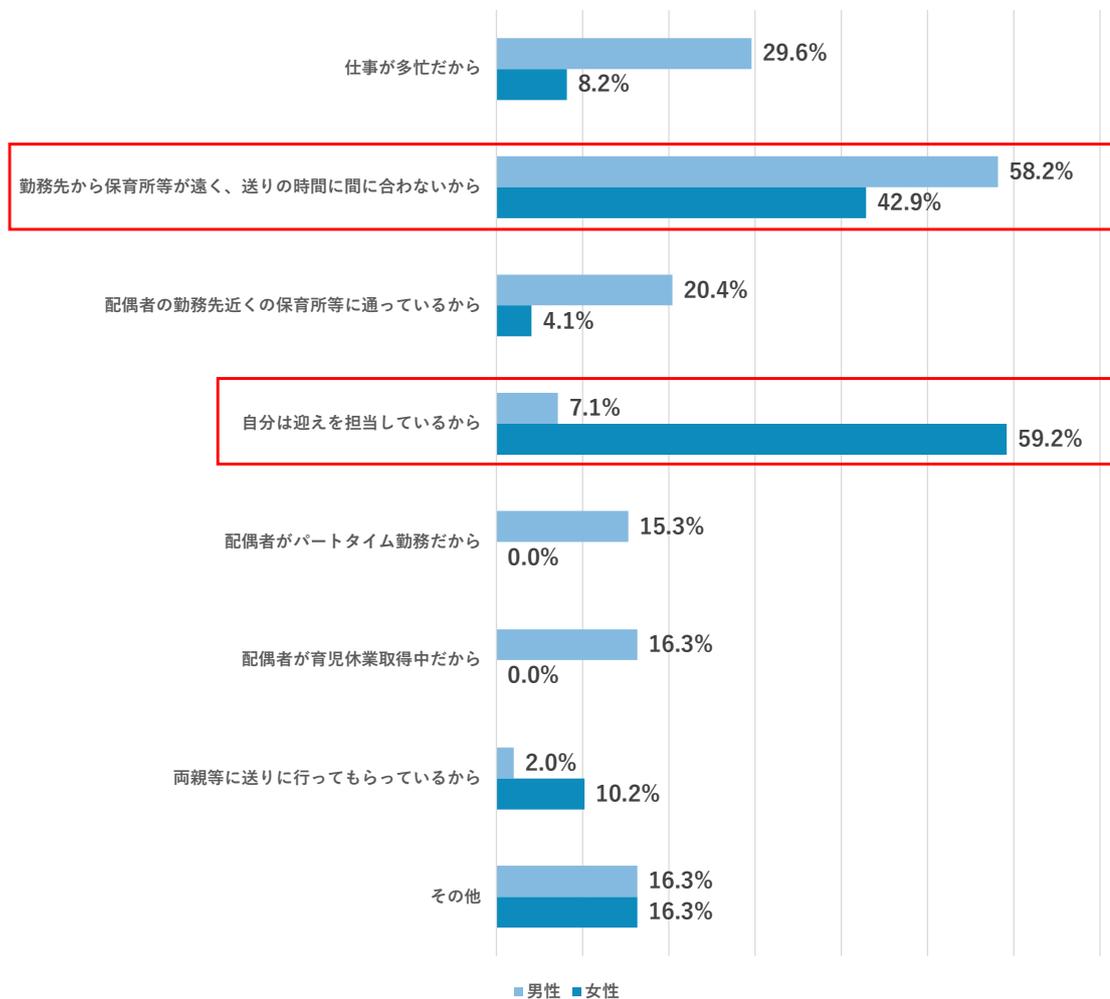
3 あなたの就業日に保育所等へ送りに行く頻度はどの程度ですか。

(回答対象：保育所等へ通っている子どもがいる職員)



複数選択 4 その理由を教えてください。

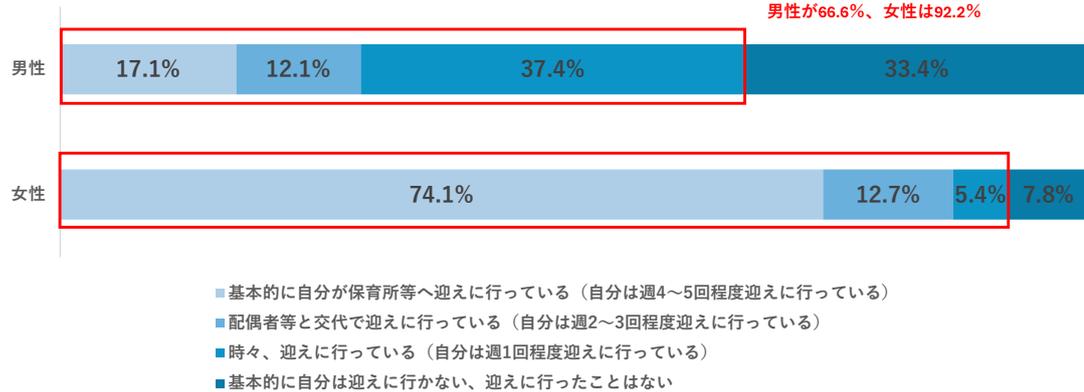
(回答対象：「基本的に自分は送りに行かない、送りに行ったことはない」を回答した職員)



5 あなたの就業日に保育所等へ迎えに行く頻度はどの程度ですか。

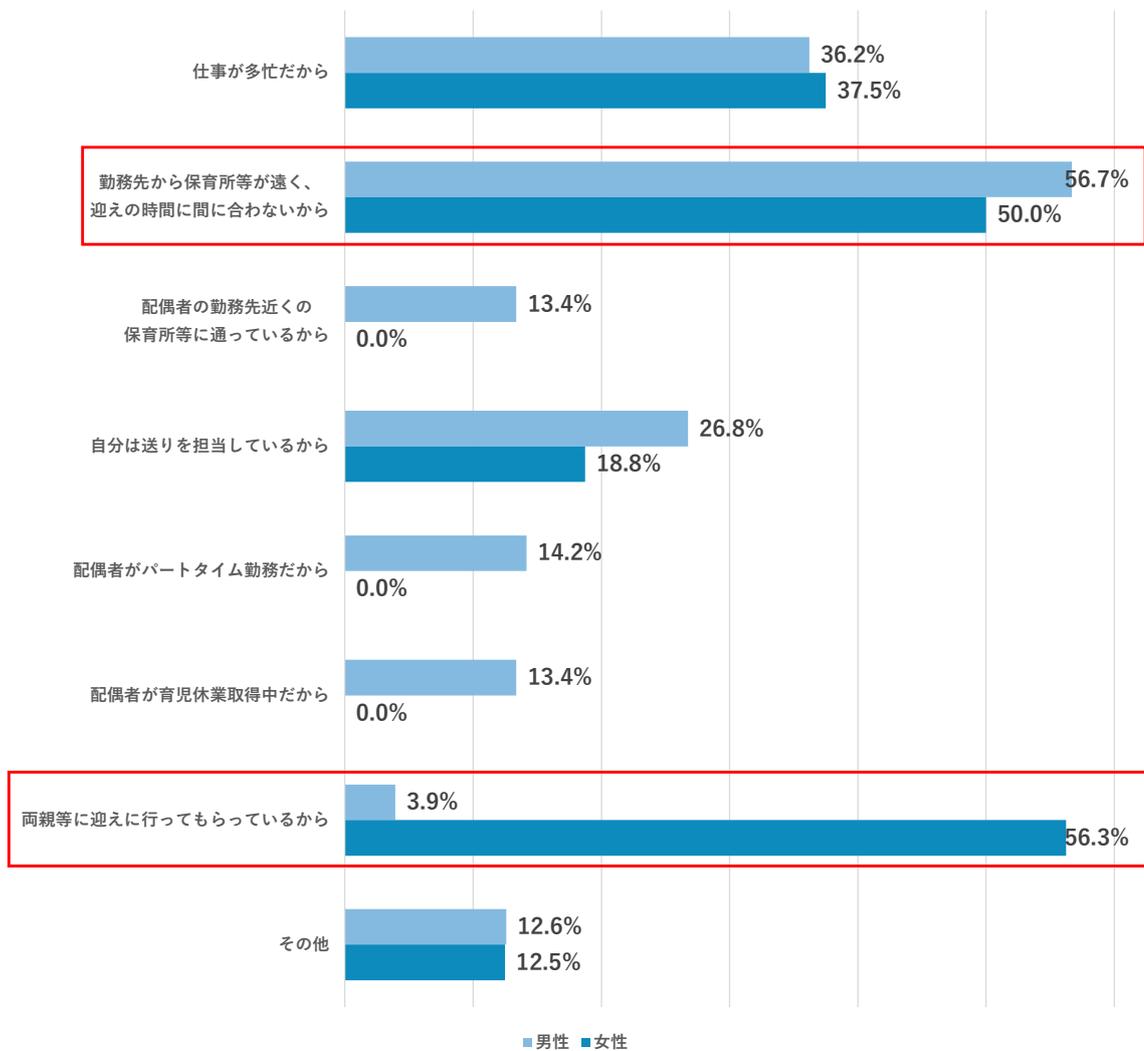
(回答対象：保育所等へ通っている子どもがいる職員)

週1回以上迎えに行く職員は、
男性が66.6%、女性は92.2%



複数選択 6 その理由を教えてください。

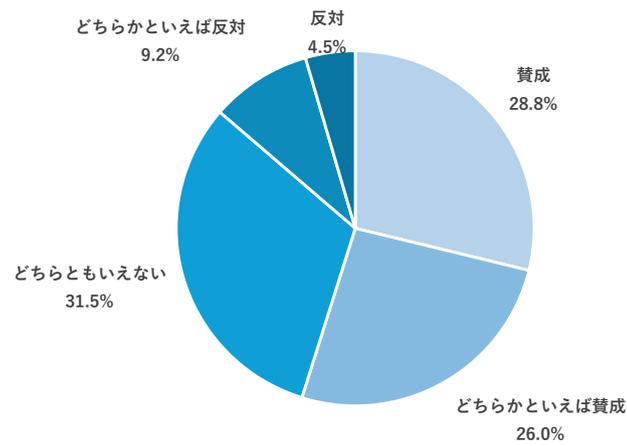
(回答対象：「基本的に自分は迎えに行かない、迎えに行ったことはない」を回答した職員)



仕事と家庭の両立に関する職員アンケート 結果

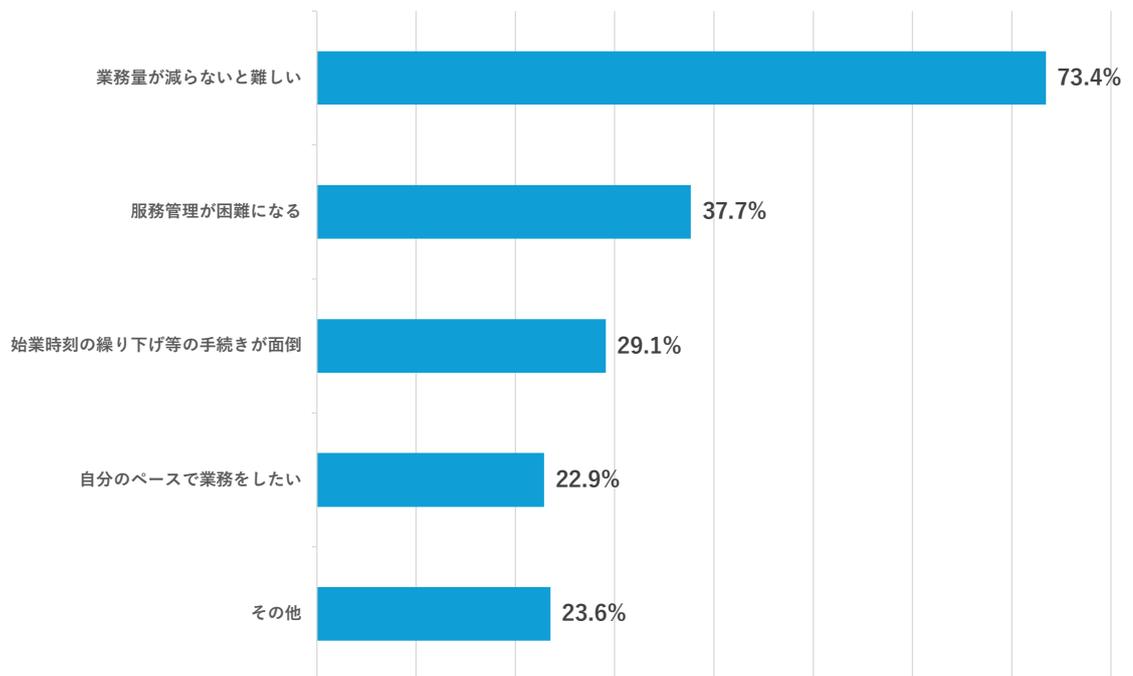
勤務間インターバルに関する質問

1 勤務間インターバルの取組について、どのように考えますか。



複数選択 2 その理由を教えてください。

(回答対象: 「どちらかといえば反対」「反対」を回答した職員)



仕事と家庭の両立に関する職員アンケート 結果

休暇の取得状況に関する質問

1 令和2年度～令和6年度中（アンケート回答時点）に子どもが生まれましたか。

（回答対象：子どものいる職員）

（単位：人）



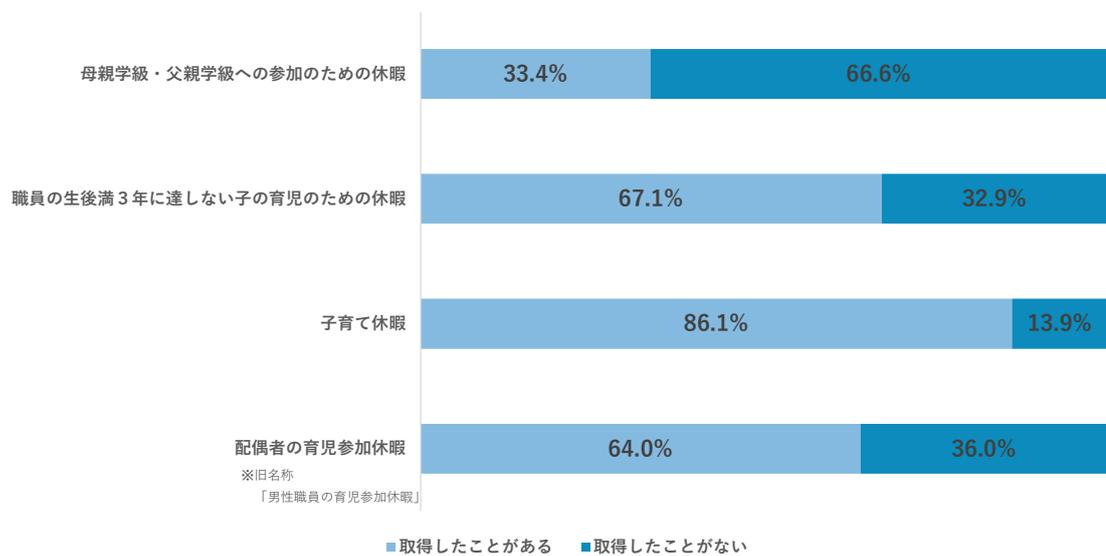
【妊娠・子育て期等の特別休暇取得率の算出方法】

分子
特別休暇を取得したことがある職員
休暇を取得する必要がなかった職員
他の休暇・休業制度を利用した職員

分母
令和2～6年度中に子どもが生まれた職員

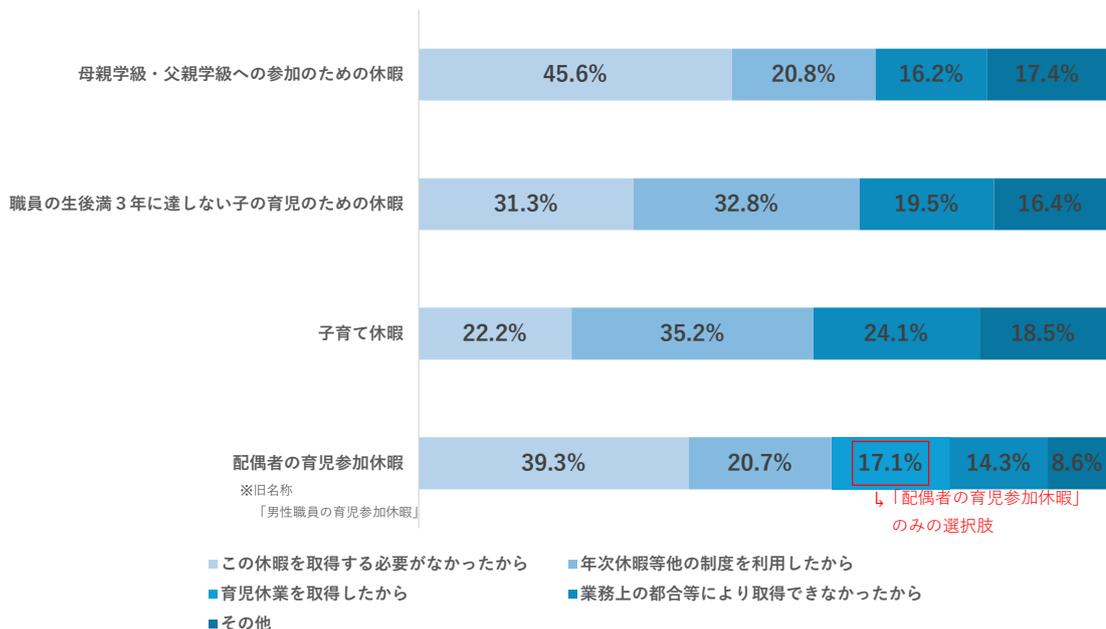
2 取得したことのある休暇を教えてください。

（回答対象：令和2年度～6年度中に子どもが生まれた男性職員）



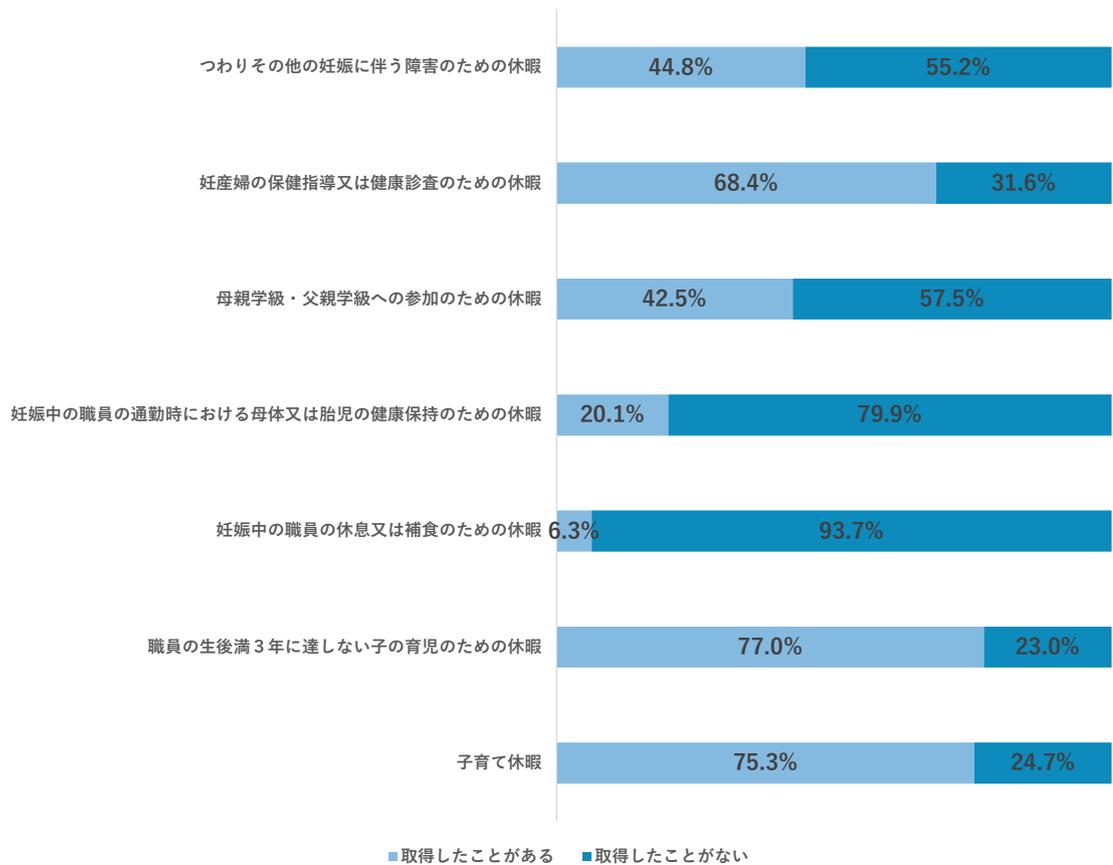
3 取得しなかった（していない）理由を教えてください。

（回答対象：令和2年度～6年度中に子どもが生まれた男性職員で、対象の休暇を1つ以上取得していないと回答した職員）



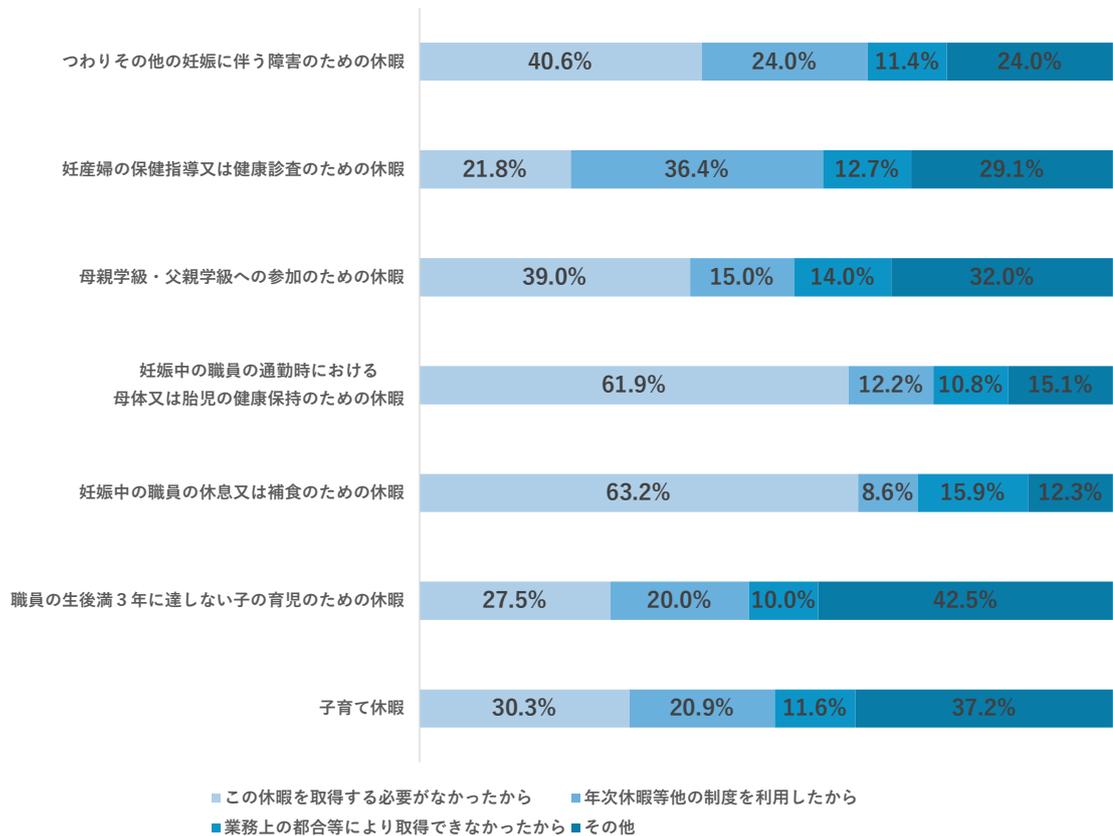
4 取得したことがある休暇を教えてください。

(回答対象：令和2年度～6年度中に子どもが生まれた女性職員)



5 取得しなかった（していない）理由を教えてください。

(回答対象：令和2年度～6年度中に子どもが生まれた女性職員で、対象の休暇を1つ以上取得していないと回答した職員)



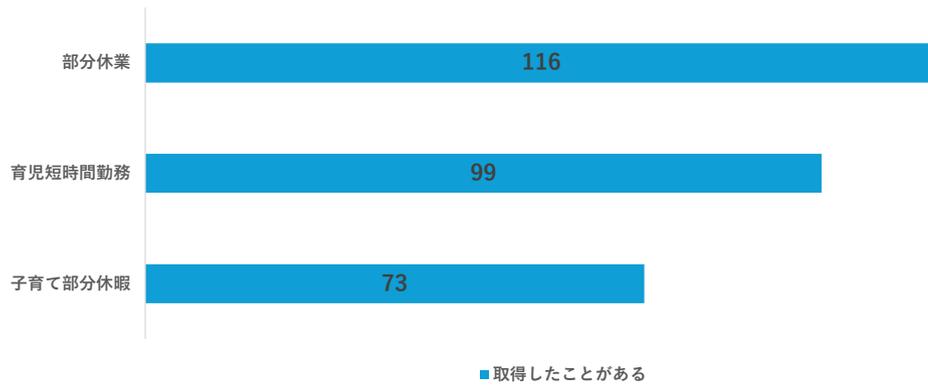
仕事と家庭の両立に関する職員アンケート 結果

部分休業・育児短時間勤務・子育て部分休暇の取得に関する質問

1 令和2年度～令和6年度中の取得状況を選択してください。

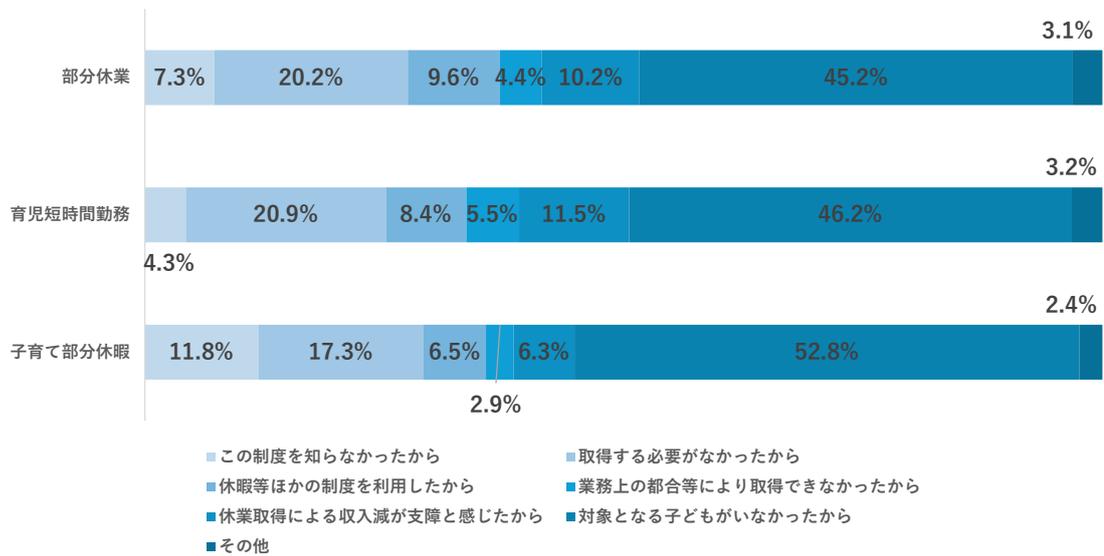
(回答対象：子どものいる職員)

(単位：人)



2 取得しなかった（していない）理由を教えてください。

(回答対象：子どものいる職員で、対象の休暇を1つ以上取得していないと回答した職員)



仕事と家庭の両立に関する職員アンケート 結果

全体を通じての質問

最大3つ選択 1 職員の仕事と家庭の両立を推進するには、どのようなことが重要だと思いますか。

(本質問における「家庭」には子育て以外の事情(介護や不妊治療、自己啓発など)も含まれます。)

